

河川基金助成事業

「清流鏡川で遊ぼう学ぼう」 報告書

助成番号：2022 - 7111 - 002

高知県高知市

学校法人日吉学園 認定こども園

もみのき幼稚園・めだか園幼稚園

園長 氏名 兵等 弥生

2022 年度

助成番号	助成事業名		施設名			
2022-7111-002	清流鏡川で遊ぼう学ぼう		学校法人日吉学園 認定こども園 もみのき幼稚園・めだか園			
所在地	高知県高知市鳥越 40-15	対象河川名	高川川 (鏡川水系)			
対象園児	年長 (36人)、年中 (35人)、年少 (34人)		活動時間	計 14 時間		
河川教育の目標	<ul style="list-style-type: none"> 川や水の特性を理解し、何が危険なのか、どうすれば危険でなくなるのかを、自分自身で感じとり、判断・対応する。 川の生きもの探しによって、生きものについての探求心を持ち、命のつながりや、人が生きていくために必要な川の姿をイメージし、行動を考える。 					
子どもに育成したい能力	<ul style="list-style-type: none"> 自然を感じて感性を磨き、身体全体を使って活動することで、強い体をつくる。 命のふしぎ、大切さに気づき、自他の命をお互いに尊重しあえる心情を育て、助け合いや協力をすることの大切さを学ぶ。 広い空間で、のびのび主体的に遊ぶことで、想像力や空想力を育てる。 自然のすばらしさに気づき、地域の財産として引き継いでいこうとする気持ちを醸成する。 					
評価の観点	川の性質やしぐみ、季節や天候による変化に気づき、興味関心と同時に危険についても理解したか。生きものに親しみをもち、その命が育つ川の大切さに気づいたか。自分で考え、判断する力、挑戦する力が育ったか。友だちと関わりながら、工夫・協力をし、達成する喜びを感じ、理解したことを分かち合えたか。					
学習活動の内容と成果						
<p>○主体的な川遊びを、計7回実施 当初は8月も予定していたがコロナ感染状況拡大のため中止となり、計画の1/3の実施回数となった。</p> <ul style="list-style-type: none"> 活動前に、RACリーダーがその日の川の様子について話をし、川が日々異なる(変化する)ことを認識した。 川の流れを知るために、瀬を渡ったり、身を任せて流れることを楽しんでた。少し深さのある所で、水温や感覚の違いを体験した。 大岩からの飛び込みを希望した園児は、チャレンジをした。その際は、保育者が待機・サポートをした。 生きもの探しを行った。 <p>◎初めての川に戸惑っていた年少児に対して、年長・年中児が水に慣れるように、やさしく声をかけ、誘導していた。自分の体で川の流れ、深さを感じ、どこまでが安全で、どこからが危険なのかを、自分なりに考え、それを友だちに伝え、共有をしていた。生きものを捕まえ入れた水槽に、石の家をつくったり、生きものの生態に興味をもっていた。思い思いの遊び方を存分に楽しめていた。</p>						
河川教育を通じて見られた子どもの変容	挑戦している友だちを見て、憧れをもち、「ぼくもやってみる」「どうやったらいい?」などコツを聞いたり、色々なことにチャレンジをする姿が見られた。「あとで図鑑でしらべる」など、気になったことを、自分で調べようとするようになった。それぞれに川の特性を理解し、「ここは流されて楽しい」「あそこは(足が)すべりやすいで」など、自分の体で感じ、遊びながら、危機察知能力も養っていた。					
支援者等(複数記入可)						
保護者	外部小学校	外部中学校	外部高校	外部大学	市民団体	専門家等
河川管理者	行政機関(博物館、資料館)等		関係団体(漁協、農協)等		企業	その他
支援の概要	高知市の青少年教育施設「高知市工石山青少年の家」の職員(RACリーダー)・・・計画、活動内容、安全について保育者との話し合い、当日の安全管理、川遊び・生きもの探しの指導等					
成果発表	成果作品			発表方法		
	なし			-		
今後の課題・展開						
<ul style="list-style-type: none"> 今後も活動を継続していきたいと考えているが、活動場所への移動がバスで40分を要するため、コロナの感染拡大状況によってはバスの利用が困難となり、活動も中止となっている。また、活動場所が鏡川上流域の山間部にあり、近辺に雨量・水位の観測所がないため、インターネットでの河川水位・水量の情報が把握できない。このため、前日から当日にかけての川の様子、実施の判断は、現地にて支援者に確認をしてもらっている。 川遊びは、水に親しむと同時に、子どもたちに著しい成長が見られる。とくに異年齢(3・4・5歳児)では顕著である。今後も、子どもたちの中で遊びをつなげ、それを見守る保育者も安全について、より学んでいきたい。 						

・キーワードとなる言葉にアンダーラインを引いて下さい。

助成番号	助成事業名	学校名
2022-7111-002	清流鏡川で遊ぼう学ぼう	学校法人日吉学園 認定こども園 もみのき幼稚園・めだか園



学習活動名：異年齢グループ

日付：2022年7月12日

見られた子どもの姿：

毎回、最初は、みんなで今日の川を確認します。



学習活動名：異年齢グループ

日付：2022年9月2日

見られた子どもの姿：

川の瀬を渡ることによって、今日の水の量、冷たさが分かります。



学習活動名：年少クラス

日付：2022年7月21日

見られた子どもの姿：

コケの生えている石は、すべりやすいので、
どこに足をおけば、うまく歩けるか、
ゆっくり考えながら、渡ります。

助成番号	助成事業名	学校名
2022-7111-002	清流鏡川で遊ぼう学ぼう	学校法人日吉学園 認定こども園 もみのき幼稚園・めだか園



学習活動名：年少クラス

日付：2022年7月21日

見られた子どもの姿：

川遊びが不安な子に、みんなが「大丈夫だよ」と手をにぎって、ゆっくり川に慣れさせています。



学習活動名：異年齢グループ

日付：2022年7月12日

見られた子どもの姿：

中央の子は、園でのプール遊びは苦手ですが、川での遊びは「たのしい！」とお気に入りになりました。困っていたら、友だちが手を貸してくれます。



学習活動名：異年齢グループ

日付：2022年9月2日

見られた子どもの姿：

少しずつ深いところに行って、足がつかない感覚を楽しみます。

助成番号	助成事業名	学校名
2022-7111-002	清流鏡川で遊ぼう学ぼう	学校法人日吉学園 認定こども園 もみのき幼稚園・めだか園



学習活動名：異年齢グループ

日付：2022年9月2日

見られた子どもの姿：

年長になると、足がつかないところで、自由に泳げます。



学習活動名：異年齢グループ

日付：2022年7月12日

見られた子どもの姿：

透明度の高い川なので、のぞきめがねで足下を泳ぎ回る魚たちを観察できます。

「泳ぎゆう魚は、ぜんぜんつかまらんっ！」



学習活動名：異年齢グループ

日付：2022年9月2日

見られた子どもの姿：

「石で魚の家をつくったら、あつまってくるんじゃないかな」

助成番号	助成事業名	学校名
2022-7111-002	清流鏡川で遊ぼう学ぼう	学校法人日吉学園 認定こども園 もみのき幼稚園・めだか園



学習活動名：異年齢グループ

日付：2022年9月2日

見られた子どもの姿：

年少「おたまじゃくしがいたよ」

溪流にすむカジカガエル。

足の生えた姿に、オタマジャクシとカエルがつながります



学習活動名：異年齢グループ

日付：2022年9月2日

見られた子どもの姿：

一人がなにかをつかまえると、

みんなで、「なに？なに？なに？」

どうやって、つかまえたか、説明します



学習活動名：異年齢グループ

日付：2022年7月22日

見られた子どもの姿：

「川にずっといたら、手がふやけたよ」

助成番号	助成事業名	学校名
2022-7111-002	清流鏡川で遊ぼう学ぼう	学校法人日吉学園 認定こども園 もみのき幼稚園・めだか園



学習活動名：異年齢グループ

日 付：2022年9月2日

見られた子どもの姿：

大岩からジャンプ

「きもちいい」



学習活動名：異年齢グループ

日 付：2022年9月2日

見られた子どもの姿：

次は、だれが飛ぶか、相談中

助成番号	助成事業名	学校名
2022-7111-002	清流鏡川で遊ぼう学ぼう	学校法人日吉学園 認定こども園 もみのき幼稚園・めだか園

主な実施箇所	高知市土佐山高川 「鏡川源流憩いの広場」
--------	----------------------



助成事業の主な実施箇所